



シリーズ②

いのちをつなぐ

大切な命を守ること、自殺防止についてシリーズで紹介しします

社会福祉法人「熊本いのちの電話」で毎日24時間、電話の向こうにいる相談者と向き合うのは「相談員」と呼ばれる人たち。「社会のためになりたい」「自分を高めたい」。さまざまな理由でこの道を志した人たちが、いまこの瞬間も電話の向こうで悩みを抱える人に寄り添っています。

「自分の気持ちを变えたかった」。今年4月に研修過程を終了し、相談員としての認定を受けた男性(69歳)は、相談員を志した理由をそう話します。家族を亡くし、マイナス思考になっていた時に目にした「相談員養成講座」の募集告知。「人の役に立ち、前向きに生きたい」との思いから応募したという

「同じくこの春から相談員として活動している女性(53歳)は、障害者施設の仕事を手伝うなかで「障がいを持つ人には相談が苦手な人が多い」と気がなっていたという。

「その人たちと向き合えるように自分を高めたい」と思っ

人のため、自分のため、相談に向き合う

講した理由を話します。

相談員養成講座は2年間。1年目は座学で医療や福祉、法律などの知識を習得、2年目は実際に相談に応じながら、「傾聴」の大切さ、相談員としてのスキルを身につけていきます。月に1度のグループワークでは事例を元に先輩相談員と受講生が意見交換、「ス」と心境を話します。女性相談員も「相手主導で話を聞き、その人の気持ちを大事に」という意識が芽生えてきたという。

また「個人的にも人の話を傾けるようになり、家族と前よりもよく話せるようになったそうです。」「先輩たちのように、真摯に相談者に向き合いたい」。二人は今後の目標をそう話してくれました。

令和5年度 電話相談員養成講座の受講生を募集します。

募集期間 / 令和5年2月1日から4月末まで

研修期間 / 令和5年5月9日から2年間

詳しくは熊本いのちの電話事務局まで。いつでもお電話ください。

熊本いのちの電話:事務局 **096-354-4343**
(平日10時~17時)

熊本いのちの電話:電話相談 **096-353-4343**
(24時間受付)

熊本県障がい者支援課 精神保健福祉班 Tel **096-333-2234**



熊本
いのちの電話



熊本県
相談窓口